



81日間の2学期が無事終了しました。今学期も、保護者や地域の皆様には、多大な御支援・御協力をいただいたことに感謝申し上げます。

子供たちは、運動会や校外学習など、様々な行事や活動を通して、大きく成長しました。先日は、集会委員会による「クリスマスコンサート」が開催されました。リコーダー演奏、歌やダンスなどを生き生きと披露する子供たちの笑顔があふれていました。



明日から、いよいよ冬休みに入ります。例年より少し長めの冬休みとなりますが、年末年始ならではの行事を楽しむとともに、家族とのふれ合いを深め、充実した冬休みとなることを祈っています。これから、ますます寒さが厳しくなると思われませんが、どうぞ、健康に留意され、よいお年をお迎えください。

2学期終業式 校長の話「感謝の気持ちで生活しよう」

今日は「感謝の気持ちで生活しよう。」というお話をします。

もうじきお正月ですので、皆さんの家でも大掃除といって、普段なかなか掃除できない高いところや家の隅の方を丁寧に掃除する家が多いのではないのでしょうか。

さて、大掃除ってどうしてするのでしょうか？

大掃除には、いろいろな意味があると思いますが、元々「煤払い(すすはらい)」といって、今から1000年くらい前の平安時代に、1年間たまった家のホコリや煤を落として神様を迎えるという宮中の行事が行われていたのが由来ということです。今では1年間使ってきた家や部屋などの場所、それから道具などに「1年間使わせてもらって、ありがとうございます。」という感謝の気持ちを込めて、きれいにする、1年の汚れを落としてあげて、新しい気持ちで新しい年を迎えるといった意味もあると思います。

大掃除は、1000年も昔から行われてきた日本の伝統行事の一つです。大掃除を終えると、床の間や仏壇などに鏡餅を飾る家もあるでしょう。中にはこんなかわいいお餅を飾る家もありますね。

これは「へそ餅」といって、玄関や台所など大きな鏡餅を飾りにくいところに飾るようです。スーパーにこういうお餅が売られているのを見たことがある人もいますね。お正月にこの「へそ餅」を飾る習慣は、全国でもこのあたり遠州地方だけのようです。これは、家中のいろいろなところに神様をお迎えする準備をして新しい年を迎えるということだそうです。すてきな風習ですね。



このように私たち日本人は、昔からものを大事にして、丁寧に使って、使い終わったらきれいにし、きちんとしまったり、傷ついたり壊れたりしたら修理をしたりして、一つのを大事に長く使うようにしてきました。そして、使えなくなったものは感謝の気持ちをもって燃やして土に返すことをしてきました。これは、外国には見られない、世界に誇れる私たちの習慣です。

皆さんも自分の持ち物を大切にしていますか？大切にすることは、使えなくなるまで大事に使うことです。鉛筆1本1本に名前が書いてありますか？そうして短くなるまで大事に使っていますか？朝、かぶってくる帽子や手にはめてくる手袋にも、名前がきちんと書いてありますか？持ち物を

落としてしまったり、置き忘れてしまったりすることは、誰にでもあります。そのときにちゃんと名前が書いてあって、自分のところに戻ってくるようにしてくださいね。

時々、落とし物の係の先生が、学校での落とし物を並べてくれることがありますが、まだまだ使えるきれいなものばかりで、迷子の持ち物たちのことを思うと、ちょっとさみしい気持ちになります。日本は豊かな国で、物をなくしたり落としたりしても、お店に行けばすぐに新しい物が手に入ります。でも、新しい物を買えば大丈夫!でいいでしょうか。ちょっと皆さんに考えて欲しいことがあります。

世界には、新しい物なんて買えない、手に入らない子供たちがいます。学校に行って勉強するどころではなく、明日生きていられるか分からない子供たちがいます。

ウクライナやパレスチナの子供たちは、住んでいる家や町が戦争で破壊され、住む場所もない、家族も死んでしまった…そんな子供たちが大勢います。皆さんには、クリスマスやお正月もやってくるでしょう。この子供たちには、それが来るでしょうか。こんなに辛い思いをしている子供たちのために、私たちができることは少ないかもしれないけれど、同じ地球の上に暮らしていて、こんなに辛い思いをしている子供たちのことを考えてみてくださいね。高学年の皆さんは、なぜこんなことが起こっているのか調べてみてください。

明日からは冬休みです。平和な毎日、いろいろな物が手に入ること、いつもは気にしないことにも感謝の気持ちをもって、部屋の片付けや持ち物の整理整頓をして、気持ちのよいお正月を迎えてください。

3学期に元気に会いましょう。

お願い



【冬休みの緊急連絡】

子供たちには、安全で楽しい冬休みを過ごしてほしいと願っていますが、万が一、大きな事故や事件、不審者に遭遇したり、入院が必要な重い病気にかかったりしたときには、学校に連絡をお願いします。

なお、職員の勤務時間外や学校閉庁日(12/29~1/3)については、12/18(月)に、袋井市教育委員会からコドモンにて対応についての連絡が入っていますので、そちらを参照の上、対応願います。

※事故や事件等は、第一に警察へ連絡してください。

★山梨交番(電話:48-6702)または、袋井警察署(電話:41-0110)

※新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの陽性者については、冬休み中の学校への報告は不要です。

【市内で交通事故が複数件発生しています】

交通死亡事故は、17時~19時台のいわゆる夕暮れ時に多く発生しています。暗くなる前に帰宅するとともに、以下についてお子さんと確認してください。

○横断歩道に関する交通ルールを遵守します。

- ・横断歩道を横断する。
- ・進行中や停車中の自動車等車両の直前または直後を横断しない。
- ・歩行者横断禁止の標識により、横断が禁止されている道路を横断しない。

○自転車に乗るときには、ヘルメットをかぶります。

○夕暮れ時は、明るい服装で出かけましょう。また、反射材用品、ライトを活用しましょう。

